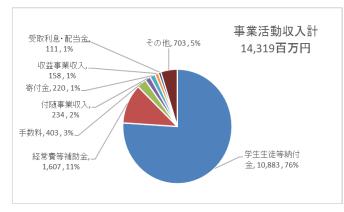
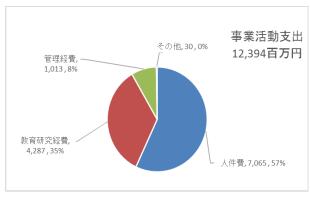
3 財務の概要

事業活動収支計算書

2019年度事業活動収支計算書				(単	位:百万円)						
			予算	決算	差異				予算	決算	差異
	事	学生生徒等納付金	10,899	10,883	△ 16			資産売却差額	0	1	1
	業活	手数料	356	403	46		収入	その他の特別収入(施設設備寄付金)	0	0	0
		寄付金	42	220	178	特	0	その他の特別収入(現物寄付)	0	10	10
	動収	経常費等補助金	1,487	1,607	120	別別	部	その他の特別収入(施設設備補助金)	20	8	△ 13
	1	付随事業収入	268	234	△ 34	収	L.	特別収入計	20	19	△ 1
教	0	維収入	542	684	142	支	支出	資産処分差額	25	22	△ 2
育	部	教育活動収入計	13,595	14,031	437		の部	その他の特別支出	0	0	0
活		人件費	7,072	7,065	△ 7		an of	特別支出計	25	22	△ 2
動	事業	(うち退職給与引当金繰入額)	(469)	(476)	6	予備費		特別収支差額	△ 5 77	△ 4 0	1 △ 77
収	活	教育研究経費	4,531	4,287	△ 244			《 ○組入前当年度収支差額	1,006	1,925	919
支	動	(うち減価償却額)	(1,150)	(1,167)	17			:超八削 = 午及収 文 左領 ≥組入額合計	△ 1,629	∆ 3,619	△ 1,990
-	支	管理経費	1,086	1,013	△ 73			[似支差額	△ 1,629 △ 623	△ 3,619	△ 1,990 △ 1,071
	出	(うち減価償却額)	(42)	(44)	3			: 似久左颌 : 繰越収支差額	△ 9,176	△ 1,034 △ 9,176	0
	の部	徽収不能額等	11	0	△ 11			取崩額	0	1,425	1,425
	마	教育活動支出計	12,700	12,364	△ 336			操越収支差額	△ 9,799	△ 9,445	354
		教育活動収支差額	895	1,667	773		Ī				
教	収	受取利息•配当金	150	111	△ 39		(考)				
育	人の	その他の教育活動外収入(収益事業収入)	51	158	107	事	業活	動収入計	13,816	14,319	504
活	部	教育活動外収入計	201	269	68	事	業活	動支出計	12,733	12,394	△ 338
動	支	借入金等利息	8	8	△ 0						
外	出 の	その他の教育活動外支出	0	0	0			動収支差額比率	7.3%	13.4%	6.2%
収	部	教育活動外支出計	8	8	△ 0	人	件費	比率	51.3%	49.4%	-1.9%
支		教育活動外収支差額	193	261	68	学	生生	徒等納付金比率	79.0%	76.1%	-2.9%
	経常収支差額		1.088	1.929	841						





1. 教育活動収支

教育活動収入は予算比 4 億 3,700 万円増の 140 億 3,100 万円となった。学生数の増により経常費補助金が増加したこと、 附属校を中心に志願者が増加したこと、大口の寄付及び遺贈の寄付金を受けたことが主な要因である。学生生徒納付金の 予算比減は、幼児教育の無償化が 2019 年 10 月から開始され、経常費補助金として計上したことによる。

支出面では、人件費がほぼ予算通りとなり、教育研究費・管理経費が予算を下回った。

教育活動収支差額は 16億6,700万円で、教育活動収入計に対する比率は、11.9%である。

2. 教育活動外収支

教育活動外収支は受取利息・配当金が予算比 3,900 万円の減であったが、テンプル大学への賃借料収入が 2019 年 8 月から開始となり、収益事業収入が、予算比 1 億 700 万円増の計上となった。その結果、経常収支差額は予算比、8 億 4,100 万円増の 19 億 2,900 万円となった。

3. 特別収支

経常活動以外の特別収支差額として 400 万円を計上した。収入として施設設備の寄付金・補助金、現物寄付、支出として は資産処分差額である。

4. 基本金組入前当年度収支差額、繰越収支差額

基本金組入前当年度収支差額は 19 億 2,500 万円となった。事業活動収入計に対する比率は 13.4%である。基本金 36 億 1,900 万円組入後の当年度収支差額は、 \triangle 16 億 9,400 万円となった。西キャンパス完成に伴い基本金取崩の調整を行った 結果、翌年度繰越収支差額は、 \triangle 94 億 4,500 万円となった。

	水 11 Г	5動収支計算書 過去5年間の推移					(単位:百万円)
		The state of the s	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
	事	学生生徒等納付金	9,646	9,951	10,102	10,623	10,883
	業	手数料	354	400	402	420	403
	活	寄付金	62	50	60	39	220
	動収	経常費等補助金	1,395	1,466	1,515	1,542	1,607
	入	付随事業収入	257	258	285	273	234
教	の	雑収入	642	650	905	619	684
育	部	教育活動収入計	12,356	12,774	13,269	13,516	14,031
活		人件費	6,733	6,880	7,211	6,948	7,065
動	事業	(うち退職給与引当金繰入額)	(484)	(415)	(739)	(432)	(476)
収	活	教育研究経費	3,708	3,777	3,891	4,044	4,287
支	動	(うち減価償却額)	(1,080)	(1,071)	(1,103)	(1,088)	(1,167)
	支	管理経費	1,236	1,099	1,314	979	1,013
	出	(うち減価償却額)	(70)	(46)	(40)	(42)	(44)
	の部	徴収不能額等	7	1	0	5	0
	制	教育活動支出計	11,684	11,756	12,416	11,976	12,364
		教育活動収支差額	672	1,017	854	1,539	1,667
*h	収	受取利息•配当金	165	139	153	137	111
教育	人の	その他の教育活動外収入(収益事業収入)	0	0	8	8	158
活	部	教育活動外収入計	165	139	161	145	269
動	支	借入金等利息	22	18	15	11	8
外	ш	一個八金寺利息 その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
収	部	教育活動外支出計	22	18	15	11	8
支		教育活動外収支差額	144	121	146	134	261
		経常収支差額	816	1,139	1,000	1,674	1,929
	П	資産売却差額	0	1,139	3	60	,
	収	賃座元型左領 その他の特別収入(施設設備寄付金)	7		0		1
	人			1	-	0	0
特	部	その他の特別収入(現物寄付)	30	18	31	15	10
別	100	その他の特別収入(施設設備補助金)	5	47	20	22	8
収	<u> </u>	特別収入計	42	174	54	97	19
支	支出	資産処分差額	103	138	980	83	22
	部	その他の特別支出	0	0	0	13	0
	pp.	特別支出計	103	138	980	95	22
#	<u> </u>	特別収支差額	△ 61	36	△ 925	2	<u>△ 4</u>
		組入前当年度収支差額	754	1,175	74	1,675	1,925
		組入額合計	△ 1,243	△ 424	△ 600	△ 1,730	△ 3,619
_		医収支差額	△ 489	751	△ 526	△ 55	△ 1,694
		F繰越収支差額	△ 11,972	△ 11,308	\triangle 9,532	△ 9,120	△ 9,176
		TELLI HE		1 000	000	_	
		取崩額	1,152	1,026	938	0	1,425
翌.	年度	E繰越収支差額		1,026 △ 9,532	938 △ 9,120	$ \begin{array}{c} 0\\ \triangle 9,176 \end{array} $	1,425
翌 (参	年度 (考)	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308	△ 9,532	△ 9,120	△ 9,176	$1,425$ $\triangle 9,445$
翌 (参 事)	年度 (考) 業活	E繰越収支差額 	$1,152$ $\triangle 11,308$ $12,564$	△ 9,532 13,087	△ 9,120 13,484	△ 9,176	$1,425$ $\triangle 9,445$ $14,319$
翌 (参 事)	年度 (考) 業活	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308	△ 9,532	△ 9,120	△ 9,176	$1,425$ $\triangle 9,445$
翌 (参 事)	年度 (考) 業活 業活	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308 12,564 11,809	△ 9,532 13,087 11,912	△ 9,120 13,484 13,410	△ 9,176 13,758 12,083	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \\ \hline 14,319 \\ 12,394 \end{array} $
翌(参事事	年度 (考) (業活 (業活 (業活	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6%	△ 9,176 13,758 12,083	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \end{array} $
翌 (参 事) 事) 人	年度 () 業活 () 業活 () 業者	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308 12,564 11,809	△ 9,532 13,087 11,912	△ 9,120 13,484 13,410	△ 9,176 13,758 12,083	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \\ \hline 14,319 \\ 12,394 \end{array} $
翌 (参 事) 事)	年度 () 業活 () 業活 () 業者	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6%	△ 9,176 13,758 12,083	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \end{array} $
翌 (参 事) 事)	年度 () 業活 () 業活 () 業者	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3%	\triangle 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7%	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9%	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \\ 49.4\% \end{array} $
翌 (参 事) 事) 人	年度 () 業活 () 業活 () 業者	E繰越収支差額 	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3%	\triangle 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7%	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8%	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \\ 49.4\% \end{array} $
翌 (参 事) 事)	年度 () 業活 () 業活 () 業者	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \\ 49.4\% \\ 76.1\% \end{array} $
翌(参事事) 事人(学)	年度 () 業活 () 業活 () 業者	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 助収支差額比率 比率 徒等納付金比率	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \\ 49.4\% \\ 76.1\% \end{array} $
翌(参事事) 事人(学生)	年度) 業業 工業 生生	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1%
翌(参事事) 事 人 人 学 / 140	年度)業業 業 生生 000	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1%
翌 (参 事) 事) 人 () () () () () () () () ()	年度) 活活 業生生 000	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1%	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1%
翌 (参事事) 事) 人(学) 14(12(12) 10(18)	年考) 活活 集生 000 000 000 000 000 000 000 000 000	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1% 14,000 11,809 12,000 10,000 8,000	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1%
翌 (参事事) 事 人 () 14() 12() 10() 8() 6()	年考 業 業 上 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9,0% 53,3% 77.1% 14,000 11,809 10,000 8,000 6,000	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.49 49.49 76.19
翌 (参事事) 事人 (学 140 120 100 81 61 41	年度 第 第 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9,0% 53,3% 77.1% 14,000 11,809 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1%
翌 (参事)	年考 業 学 生 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9,0% 53,3% 77.1% 14,000 11,809 10,000 8,000 6,000	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \\ 49.4\% \\ 76.1\% \end{array} $
翌	年度 第 第 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	野収入計 動文出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率事業活動収入12,564 13,087 13,484 13,758	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9,0% 53,3% 77.1% 14,000 11,809 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出	$ \begin{array}{c} 1,425 \\ \triangle 9,445 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 14,319 \\ 12,394 \end{array} $ $ \begin{array}{c} 13.4\% \\ 49.4\% \\ 76.1\% \end{array} $
翌 (参事事) 14(12(10(8) 6) 6) 6) 6)	年考 業 学 生 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	E繰越収支差額 動収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 事業活動収入	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	9,532 13,087 11,912 9,0% 53,3% 77.1% 14,000 11,809 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000 2,000 0	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出 13,410	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1%
翌 (参事)	年考)業業業 業生 1000 000 000 000 000 000 000 000 000 0	 野収入計 動収入計 動文出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 12,564 13,087 13,484 13,758 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1% 14,000 11,809 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000 2,000 0 2015年	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活 11,912	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出 13,410 12,08	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1% 12,394
翌 (参事)	年考)業業業 業生 1000 000 000 000 000 000 000 000 000 0	 野収入計 動支出計 動収支差額比率 比率 徒等納付金比率 12,564 13,087 13,484 13,758 12,564 2016年度 2017年度 2018年度 生業業務付金 ●経常費等補助金 ●手数料 ●日本 ●日本 10,087 2017年度 2018年度 日本 10,087 2017年度 2018年度 ●日本 ●日本 10,087 2017年度 2018年度 ●日本 ●日本 日本 日本	1,152 △ 11,308 12,564 11,809 6.0% 53.8% 77.0%	△ 9,532 13,087 11,912 9.0% 53.3% 77.1% 14,000 11,809 12,000 10,000 8,000 6,000 4,000 2,000 0 2015年	△ 9,120 13,484 13,410 0.6% 53.7% 75.2% 事業活 11,912	△ 9,176 13,758 12,083 12.2% 50.9% 77.8% 動支出 13,410 12,08	1,425 △ 9,445 14,319 12,394 13.4% 49.4% 76.1% 12,394

資金収支計算書			位:百万円)					
ή	又入の部			3	と出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金収入	10,899	10,883	△ 16	人件費支出	7,062	7,051	△ 11	
手数料収入	356	403	46	教育研究経費支出	3,381	3,119	△ 262	
寄付金収入	42	221	179	管理経費支出	1,044	968	△ 76	
補助金収入	1,507	1,615	107	借入金等利息支出	8	8	△ 0	
資産売却収入	700	718	18	借入金等返済支出	148	148	0	
付随事業・収益事業収入	319	392		施設関係支出	2,537	2,055	△ 483	
受取利息•配当金収入	150	111	△ 39	設備関係支出	424	410	△ 155	
雑収入	542	684	141					
借入金等収入	1	1	0	資産運用支出	1,000	947	△ 53	
前受金収入	3,185	3,212	27		1,164	1,047	△ 118	
その他の収入	971	1,033	63		100	0	△ 100	
資金収入調整勘定	△ 3,521	△ 3,559	△ 38	資金支出調整勘定	△ 738	△ 781	△ 43	
前年度繰越支払資金	10,624	10,624	0	次年度繰越支払資金	9,642	11,364	1,722	
収入の部合計	25,775	26,337	562	支出の部合計	25,775	26,337	562	

□資金収支計算書-過去5年間	見の推移			(単	位:百万円)
収入の部					
科目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
学生生徒等納付金収入	9,646	9,951	10,102	10,623	10,883
手数料収入	354	400	402	420	403
寄付金収入	69	51	60	39	221
補助金収入	1,400	1,513	1,535	1,564	1,615
資産売却収入	3,600	3,008	1,000	2,714	718
付随事業 · 収益事業収入	257	258	293	281	392
受取利息·配当金収入	165	139	153	137	111
雑収入	576	623	905	612	684
借入金等収入	0	0	1	0	1
前受金収入	2,849	2,941	3,110	3,123	3,212
その他の収入	721	1,107	893	1,170	1,033
資金収入調整勘定	△ 3,073	△ 3,225	△ 3,502	△ 3,429	△ 3,559
前年度繰越支払資金	5,593	7,435	8,388	9,745	10,624
収入の部合計	22,159	24,202	23,340	26,998	26,337
支出の部					
科目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人件費支出	6,611	6,877	7,226	6,883	7,051
教育研究経費支出	2,627	2,706	2,788	2,956	3,119
管理経費支出	1,166	1,053	1,274	949	968
借入金等利息支出	22	18	15	11	8
借入金等返済支出	204	205	205	204	148
施設関係支出	1,531	1,825	597	3,866	2,055
施設関係支出 設備関係支出	1,531 277	1,825 342	597 432	3,866 327	2,055 410
設備関係支出	277	342	432	327	410
設備関係支出 資産運用支出	277 1,950	342 2,346	432 1,017	327 330	410 947
設備関係支出 資産運用支出 その他の支出	277 1,950 1,156	342 2,346 1,257	432 1,017 1,189	327 330 1,538	410 947 1,047
設備関係支出 資産運用支出 その他の支出 資金支出調整勘定	277 $1,950$ $1,156$ \triangle 820	342 $2,346$ $1,257$ \triangle 814	$ \begin{array}{r} 432 \\ 1,017 \\ 1,189 \\ \triangle 1,146 \end{array} $	327 330 $1,538$ $\triangle 690$	$ 410 947 1,047 \triangle 781 $

資金収支の規模は、263 億 3,700 万円で予算比 5 億 6,200 万円の増となった。資金収入では、寄付金収入、補助金収入、雑収入が予算比増となった。一方、資金支出では教育研究経費が予算比 2 億 6,200 万円減の 31 億 1,900 万円、施設関係支出が予算比 4 億 8,300 万円減の 20 億 5,500 万円となった。

施設関係の支出は西キャンパス建設工事、校舎改修工事、インフラを中心とした学園環境整備事業、省エネ機器設置工事等である。

設備関係の支出は教学用システムの更新のほか情報システムの環境整備を重点的に推進したことによる支出である。 資産運用支出は主に短・中期運用の有価証券の購入支出である。

その他支出として、無利子貸与である人見記念奨学金貸付金および昭和学園奨学金貸付金支払支出を行った。



1. 資産

建物・構築物は西キャンパスの完成および減価償却により、23 億 7,800 万円増額となった。 収益事業元入金は収益事業会計へ振替えた賃貸対象の建物金額である。

2. 負債

長期借入金、短期借入金を合計した借入金の期末残高は3億5,500万円となった。

退職給与引当金は 1,400 万円の増加となった。期末要支給額の 100%相当額を計上しており、退職給与引当資産率(退職給与引当特定資産/退職給与引当金)は 96.9%である。

3. 純資産の部

基本金は施設設備関係支出等に伴い、第 1 号基本金で 21 億 9,442 万 8 千円増加した。年度末の翌年度繰越収支差額は 94 億 4,512 万 9 千円の支出超過となり、基本金との合計額である純資産額は 468 億 5,888 万 4 千円となった。この結果、純資産構成比率(純資産/(総負債+純資産))は 85.0%となった。

2017 年度より寄附行為に「不動産賃貸業・管理業」を定義し収益事業を開始している。学校法人会計から分離独立して事業を営んでいる収益事業(会計)の3期目の決算は、営業収益として、建物賃貸料収入約2億2,363万円を計上し、学校会計へ約1億5,824万円を繰り入れた。

	収益事業	貸借対照表	
	2020年3月		
			(単位:円)
資産の音	FIS	負債の	部。
科目	金額	科目	金額
流動資産	215,946,466	流動負債	25,449,067
預け金	215,946,466	前受金	25,449,067
		固定負債	130,313,100
固定資産	2,461,370,504	預り保証金	130,313,100
有形固定資産	2,461,370,504		
建物	2,461,370,504	負債合計	155,762,167
		純資産の)部
		元入金	2,521,554,803
		純資産合計	2,521,554,803
資産合計	2,677,316,970	負債·純資産合計	2,677,316,970
	減価償却の方法は、% は、69,337,516円であ		

		収益事業担	員益計算書	
			月1日から	
		2020年3月	31日まで	
				(単位:円)
		科目	金	額
営	業収益			
	建物質	賃貸料収入	223,632,251	223,632,251
226	*** *** . ***			
呂	業費用 修繕費		202 800	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	393,800 311,156	
		E 数料	958,422	
	賃借料		6,055,554	
	租税公	•	2,209,986	
	減価値	-,	55,462,967	65,391,885
営	業利益			158,240,366
経	常利益			158,240,366
学	校会計	繰入支出		158,240,366
税	引前当	期純利益		0
法	人税、1	主民税及び事業税		0
当	期純利	<u>益</u>		0

財産目録 2020年3月31日現在

I 資産総額 55,288,472,245 円
内 基本財産 30,192,506,300 円
運用財産 22,418,648,975 円
収益事業用財産 2,677,316,970 円
Ⅱ負債総額 8,429,587,819 円
内 収益事業用負債 155,762,167 円
Ⅲ正味財産 46,858,884,426 円

区 分		金 額
資産額		
1基本財産		
土地	<i>204,896.74</i> m	9,640,220,275 円
建物	<i>129,361.69</i> m	15,990,412,996 円
図書	629,609 m	<i>2,177,808,107</i> 円
教具・校具・備品	21,094 点	<i>1,530,779,605</i> 円
その他		<i>853,285,317</i> 円
2運用財産		
現金預金		11,364,325,264 円
特定資産		<i>6,054,297,968</i> 円
有価証券		<i>858,092,177</i> 円
土地	<i>545.08</i> m	242,179,871 円
建物	<i>227.66</i> m²	75,733,861 円
その他		3,824,019,834 円
3収益事業用財産	0.004.70 -4	0.464.070.504.TD
建物	<i>8,994.70</i> m²	2,461,370,504 円
預け金		215,946,466 円
資 産 総 額		<i>55,288,472,245</i> 円
負債額		
1固定負債		
長期借入金		<i>261,000,000</i> 円
その他		3,114,146,599 円
2流動負債		
短期借入金		<i>93,770,000</i> 円
その他		<i>4,804,909,053</i> 円
3収益事業用負債		05 440 007 M
前受金		25,449,067 円
預り保証金		130,313,100 円
負債総額		8,429,587,819 円
正味財産(資産総額一負債	総額)	46,858,884,426 円

	考1)財務関係比率(単位:%) 事業活動収支計算書関係比率推移(法人合計)													
		(2010年度)	(2011年度)	(2012年度)	(2013年度)	昭和女子大学	学(法人合計) (2015年度)		(2017年度)	(2018年度)	(2019年度)	全国平均 (2018年度)	差異	評
1	人 件 費 比 率	(2010年度)	(2011年度)	(2012年度)	(2013年度)	(2014年度)	(2015年度)	(2016年度)	(2017年度)	(2018年度)	(2019年度)	(2018年度)		
	不 F 更 比	55.7	52.2	53.8	57.3	51.5	53.8	53.3	53.7	50.9	49.4	53.0	-3.6	▼
2	人件费依存率学生生徒等納付金	72.5	68.3	70.2	74.1	66.5	69.8	69.1	71.4	65.4	64.9	70.9	-6.0	▼
3	教育研究経費比率 教育研究経費比率 経常収入	27.5	28.1	28.3	28.7	31.7	29.6	29.2	29.0	29.6	30.0	33.4	-3.4	Δ
4	管理経費比率管理経費経常収入	8.6	8.8	9.0	9.0	11.3	9.9	8.5	9.8	7.2	7.1	8.8	-1.7	V
5	借入金等利息比率			9.0				0.0		1.2	7.1	0.0		
	経 常 収 入 基本会組入前当年度収支差額	0.5	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	-0.1	
6	事業活動収支差額比率 事業活動収入 事業活動収入 事業活動支出	7.7	10.4	8.7	5.6	31.9	6.0	9.0	0.6	12.2	13.4	4.6	8.8	Δ
7	基本金組入後収支比率 事業活動収入一基本金組入額	95.4	95.7	97.1	109.8	87.9	104.3	94.1	104.1	100.5	115.8	107.0	8.8	▼
8	学生生徒等納付金比率 学生生徒等納付金 常収入	76.8	76.4	76.6	77.3	77.5	77.0	77.1	75.2	77.8	76.1	74.8	1.3	~
9	寄付金比率 寄 付 金 事業活動収入	0.9	2.1	0.4	0.3	0.2	0.8	0.5	0.7	0.4	1.6	0.1	٥٤	^
10	事 未 点 期 収 入 教育活動収支の寄付金 経 常 寄 付 金 比 率	0.9	2.1	0.4	0.3	0.2	0.8	0.5	0.7	0.4	1.6	2.1	-0.5	Δ
	経 常 収 入 補 助 金	0.7	2.1	0.3	0.3	0.3	0.5	0.4	0.4	0.3	1.5	1.4	0.1	Δ
11	補助金比率 事業活動収入	11.3	12.1	12.7	12.2	8.0	11.1	11.6	11.4	11.4	11.3	12.6	-1.3	Δ
12	経常補助金比率 教育活動収支の補助金 程常収入	11.2	11.9	12.4	11.3	11.4	11.1	11.4	11.3	11.3	11.2	12.2	-1.0	Δ
13	基本金組入率 基本金組入額 事業活動収入	3.3	6.4	6.0	14.0	22.5	9.9	3.2	4.4	12.6	25.3	10.8	14.5	Δ
14	滅価償却額比率 滅 価 償 却 額 経 常 支 出	10.1	10.6	10.2	10.1	10.1	9.8	9.5	9.2	9.4	9.8	11.8	-2.0	~
15	経常収支差額比率 経 常 収 支 差 額													
	経 常 収 入 教育活動収支差額	7.6	10.2	8.4	4.7	5.2	6.5	8.8	7.4	12.3	13.5	4.5	9.0	Δ
16	教育活動収支差額比率 教育活動収入計	7.4	10.1	8.0	4.0	4.0	5.4	8.0	6.4	11.4	11.9	3.0	8.9	Δ
2. 1	貸借対照表関係比率推移(法人合計)													
		(2010年度)	(2011年度)	(2012年度)	(2013年度)	昭和女子 (2014年度)		(2016年度)	(2017年度)	(2018年度)	(2019年度)	全国平均 (2018年度)	差異	評
1	固定資産構成比率 固定資産構成比率 総資産	81.7	79.0	76.0	81.0	85.9	79.1	80.3	77.2	77.1	77.2	86.8	-9.6	•
2	有形固定資産權成比率 有 形 固 定 資 産													
	総 資 産 ・	65.3	63.1	60.6	58.3	56.7	57.0	57.9	55.3	55.6	55.3	59.9	-4.6	
3	特定資産構成比率 総 資 産	7.8	7.6	7.2	6.8	11.7	9.3	5.9	6.1	10.4	11.0	22.2	-11.2	Δ
4	流動資産構成比率 総 資 産	18.3	21.0	24.0	19.0	14.1	20.9	19.7	22.8	22.9	22.8	13.2	9.6	Δ
5	固定負債構成比率 億 総負債 + 純資産	13.9	12.2	10.9	10.1	8.5	8.0	7.3	6.9	6.5	6.1	6.8	-0.7	•
6	流 動 負 債 機 成 比 率	8.8	8.9	9.8	12.0	8.5	8.9	8.8	9.7	8.6	8.9	5.4	3.5	•
7	内部留保資産比率 運 用 資 産 一 総 負 債													•
	総 資 産 運用資産一外部負債	2.1	6.2	9.0	8.7	16.9	16.8	17.7	19.7	17.6	18.1	25.7	-7.6	Δ
	 運用資産余裕比率 経常支出 検資産 	0.7	0.8	1.0	1.0	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.9	-0.5	Δ
9	純資産構成比率 総負債 + 純資産	77.3	78.8	79.3	77.9	83.0	83.1	83.9	83.5	84.9	85.0	87.8	-2.8	Δ
10	繰越収支差額構成比率 機 越 収 支 差 額 総 負 債 + 純 資 産	-34.8	-33.1	-31.6	-29.9	-24.1	-22.4	-18.5	-17.6	-17.3	-17.1	-14.3	-2.8	Δ
11	固 定 此 率	105.7	100.3	95.8	104.0	103.5	95.2	95.8	92.5	90.9	90.9	98.8	-7.9	_
12	固定長期適合率													•
13	純資產+固定負債 流動比率	89.6	86.8	84.2	92.1	93.9	86.8	88.1	85.5	84.4	84.8	91.7	-6.9	
	流 動 負 債 総 負 債	208.3	234.6	245.4	157.6	165.4	233.9	223.8	235.1	266.0	256.2	246.6	9.6	Δ
14	総 負 債 比 率 総 資 産	22.7	21.2	20.7	22.1	17.0	16.9	16.1	16.5	15.1	15.0	12.2	2.8	▼
15	負債 此率 総 負債 続 資産	29.3	26.9	26.1	28.4	20.5	20.3	19.3	19.8	17.8	17.7	13.9	3.8	▼
16	前 受 金 保 有 率 現 金 預 金 前 受 金	133.5	170.1	156.7	117.4	204.3	261.0	285.2	313.4	340.2	353.8	348.7	5.1	Δ
17	退職給与引当特定特定 退職 給 与 引 当 特 定 資産													
18	基本金比率	51.2	54.6	55.7	54.2	56.6	55.6	55.9	56.2	97.3	96.9		25.7	Δ
	基本金要組入額減価償却累計額(図書を除く)	95.5	95.9	96.2	95.8	97.2	97.6	98.2	99.3	99.7	99.9	97.3	2.6	Δ
19	滅 恤 筤 刧 比 举 減価償却資産取得価額(図書を除く)	54.6	56.6	58.4	58.0	58.9	58.0	56.4	58.5	60.0	57.6	51.5	6.1	~
20	積 立 率 運 用 資 産 要 積 立 額	43.1	46.8	50.1	52.6	59.6	61.5	66.6	71.4	63.8	64.9	79.3	-14.4	Δ
	(注1)改正後会計基準に組み直し後の比率を使用した。財務日 (注2)平均は、医歯系法人を除く大学法人である。(引用:2018					私立学校振用	Į·共済事業⊩							
	評:△高い値が良い ▼低い値が良い ~どちらともいえない													
	※ 連用資産=現金預金+特定資産+有価証券	※ 安積立器	頁=減価償却	※計額十退	^{職給与引当会}	▼+∠亏基本:	≖+3号基本	本						

1. 学校法人会計と企業会計との違いについて

学校法人会計では収支については「資金収支計算書」、損益については「事業活動収支計算書」を作成しています。

学校法人会計の特徴として基本金があります。基本金とは学校法人会計基準第 29 条に「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その事業活動収入のうちから組み入れた金額を基本金とする。」と規定されています。

基本金については4種類が定められていますが、この基本金について決定される組入額が、毎年、事業活動収支計算書で収入超過額を源泉として組み入れられていき、貸借対照表の純資産を示すところに、企業会計でいう資本の部にあたるところに、基本金の種類別に累計されています。

私学法第26条1項において、私立学校の教育に支障のない限りその収益を経営に充てるために、収益を目的とする事業を行うことが出来ることになっています。本学では、2017年度決算から寄附行為に「不動産賃貸業・管理業」を定め、学校会計とは区分し、特別な会計として経理処理しています。

収益事業会計に係る会計処理及び計算書類の作成は一般に公正妥当と認められる企業会計の原則に従って行うものとなっています。

2. 作成する計算書類について

学校法人の会計は、「学校法人会計基準」により処理し、毎会計年度終了後、次の計算書類を作成しています。

- (1) 資金収支計算書及び次の附属内訳表
 - ① 資金収支内訳表
 - ② 人件費支出内訳表
 - ③ 活動区分資金収支内訳表
- (2) 事業活動収支計算書及び事業活動収支内訳表
- (3) 貸借対照表及び次の附属明細表
 - ① 固定資産明細書
 - ② 借入金明細書
 - ③ 基本金明細書
- (4) 財産目録
- (5) 収益事業会計
 - ① 損益計算書
 - ② 貸借対照表

3. 各計算書類の目的

- A. 「資金収支計算書」は当該会計年度の諸活動に対応するすべての収支の内容ならびに当該会計年度における支払資金の収支のてん末を明らかにすることが目的であり、企業会計の「キャッシュフロー計算書」に類似したものです。
- B. 「事業活動収支計算書」は、当該会計年度における事業活動収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すもので、企業会計の損益計算書にあたるものです。
- C. 「貸借対照表」は、年度末における学校法人の財政状態をあらわした計算書類で、企業会計の貸借対照表と同様のも のです。

4. 記載科目の説明

- ①. 学生生徒等納付金・・・学則に定める徴収金であり、授業料、実験実習費、入学金等
- ②. 手数料・・・入学検定料、試験料、証明手数料
- ③. 寄付金・・・金銭その他の資産を寄贈者から贈与されたもので、補助金とならないもの

- ④. 補助金・・・国または地方公共団体からの助成金等
- ⑤. 資産売却収入・・・帳簿残高のある固定資産等の売却収入
- ⑥. 付随事業・収益事業収入・・・教育活動に付随する活動に係る事業の収入
- (7). 受取利息・配当金収入・・・預金、有価証券の利息収入
- ⑧. 雑収入・・・上記以外の収入で、施設設備利用料収入等
- ⑨. 前受金収入・・・翌会計年度以後の諸活動に対応する収入
- ⑩. 資金収入調整勘定・・・当年度の諸活動に対応する収入であるが、資金の収入が当年度中に行われず、前年度または 翌年度に行われる収入項目に対応する勘定
- ①. 人件費・・・教職員人件費、役員報酬、退職金支出
- ②. 教育研究経費・・・教育研究のために支出する経費支出
- ③. 管理経費・・・教育研究経費以外の経費支出
- ⑭. 借入金等利息支出・・・借入金に係る利息支出
- ⑤. 借入金等返済支出・・・借入金に係る返済支出
- ⑩. 施設関係支出・・・土地、建物、構築物、建設仮勘定等に係る支出
- ⑰. 設備関係支出・・・備品、図書等の取得に係る支出
- ⑱. 資産運用支出・・・資金運用目的による資金支出
- ⑨. その他の支出・・・貸付金支払支出、預り金支払支出、前払金支払支出等
- ② . 資金支出調整勘定・・・当年度の諸活動に対応する支出であるが、資金の支出が当年度中に行われず、前年度または 翌年度に行われる支出項目に対応する勘定